

塩尻志学館高等学校同窓会

桔梗会 会報

第 28 号

平成 29 年 10 月 1 日

発行人 塩尻志学館高校同窓会
桔梗会会長 中野重則
題字 若造部顧問 清水雅史
印刷所 (株)クマガイ

「同窓会桔梗会」の

発展に向けて



桔梗会会長

中野 重則

塩尻志学館高等学校同窓会の皆さん、日頃より同窓会活動にご理解をいただき感謝申し上げます。

去る5月28日に、会長に就任して2回目の定期総会を会員78名の参加のもと盛大に開催出来ました。総会で承認された事項のうち主なものを報告いたします。

まず、表題にも記載しましたが同窓会の名称を「同窓会桔梗会」と、桔梗の文字を加えました。何回か校名の変遷を経て、平成12年度から現校名になりましたが、多くの会員から「桔梗」に深い想いの言葉があり、総会に提案し承認をいただきました。

そして、母校創立110周年記念行事を平成33年に実施することが決

定されました。今後は早期に実行員会を設立し、この周年事業の成功に向けて、関係者一同団結して事業内容等の検討協議を進めて参りますので、会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

更に、同窓会桔梗会の今後の大きな課題は、同窓会活動を発展させるため支部の組織強化と活性化であります。

このために、今年度から親睦マレットゴルフを支部持ち回りで年2回開催する計画を立てました。既に、原新田支部で実施し、会員相互の親睦と交流が図られました。今後においても支部持ち回りで継続して実施し、支部の発展と活性化に繋げて参りたいと考えております。

そして、母校で70年以上続くワイン醸造をテーマに、志学館高校をモデルにタレントの松山三四六さんが執筆された、小説「ワインガールズ」が本年3月に発売され、好評を博していることは明るいニュースです。

結びに、母校の発展と会員相互の交流が図られ、同窓会桔梗会がますます発展するよう会員の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

転換期を迎える

高校づくり



学校長

市村 勝巳

同窓会の皆様におかれましては本校の教育活動に対し、ご理解と厚いご支援をいただき感謝申し上げます。

平成12年度に総合学科高校に改編して以来、今年で18期生を迎えました。1期生はすでに30歳台後半に入り、県内外で活躍している同窓生の便りが寄せられつつあります。また、塩尻市や地元団体、企業等地域における本校への期待

は大きく、本校としても地域の人材を積極的に活用し、地域で高校生たちが学ぶ活動を増やしつつあります。このような点で地域とともに歩んできた主体的な学びの実践がしっかりと根付いてきたものと受け止めています。

一方、社会構造の変化に伴う大学入試制度改革と少子化に伴う高

校再編は大きな課題であり、県内高校は転換期を迎えています。将棋A1「ポナンザ」が名人を破り、囲碁A1「アルファ碁」が世界最強の中国棋士を破る報道が話題になりましたが、人口知能の発達は、仕事ばかりでなく今後の日本社会を大きく変化させる見通しです。

そのため高校教育には汎用性ある知識を基盤として思考力・判断力・表現力が求められており、来年度入学者より大学入試制度が大きく変わる背景となっています。

また、少子化による高校再編は避けることができない状況です。松塩筑地区の少子化傾向は県内でも最も進行する地区です。今後は地域自治体や地域住民、高校関係者や企業などが、ひとつの高校に限った視点ではなく、この地域全体の教育の在り方について議論することが重要です。これから数年後は高校第二期再編に向けた議論が進むものと思っています。

今、生徒たちは大きな転換期にいます。そのような中にあっても、本校の教育については、教育内容・入学者選抜など様々な視点を常に見直しながら、社会が求める人材育成に応えられるよう職員・同取り組みたいと思っております。今後同窓会の皆様におかれましては、温かなご支援をよろしくお願い致します。

定期総会

5月28日(日)中信会館ベルヴィホールにおいて、定期総会が開催され、平成28年度事業報告・決算報告及び平成29年度事業計画並びに予算案が承認されました。

今回は会則の改正案・理事の選出・顧問の推薦も議論され、原案通り承認されました。

また、創立110年記念事業を実施するための実行委員会を組織することを確認しました。

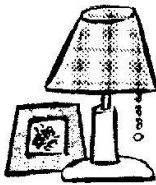
今回の総会は、昨年度同窓会事業(ゴルフ大会等)に参加していただいた全ての方に案内を送付し、



78名という大勢の参加となりました。

総会の後には、松山三四六氏著「ワインガールズ」の紹介や、本校三村教諭による「総合学科について」のご講義を頂戴しました。

その後の懇親会では、より親睦を深め楽しいひとときを過ごし、次回の再会を誓い校歌を斉唱し閉会となりました。



同窓会の活動 10の1年

支部対抗 ソフトバレーボール大会

10月23日に開催されました。以下優勝チームのコメントです。

『同窓会支部対抗ソフトバレーボール大会に参加して』

昨年10月に同大会が母校小体育館で開催されました。

私自身この大会への参加は4回目ですが、参加チームも参加者も減少傾向で残念です。そんななかおかげ様で片丘チームは連続優勝の栄誉を頂きました。前々回まで優勝を逃し続けていたので感激はひとしおです。勝因は何と云っても若さ(参加者の中では比較的笑)でしょう。



大会運営にご尽力された皆様にご挨拶するとともに、母校の活躍をお祈りし、チームを代表しての感想といたします。

小松健二(昭和48卒)』

※参加チームの減少のためソフトバレーボール大会は平成28年度大会を最後に終了となりました。今までのご参加ありがとうございました。

研修会

平成28年11月19日(土) 同窓生 & 女性部合同研修会として、真田家ゆかりの地「信州上田真田丸大河ドラマ館・無言館・別所温泉」へ男性5名、女性20名にて行って参りました。

以下参加者のコメントです。

『研修会に 参加して』

バスは雨の中を出発しました。車内ではそれぞれに交流が深まり楽しい時間が持てました。



信州上田真田丸では信繁の世界を体感することができ、感動を得ました。

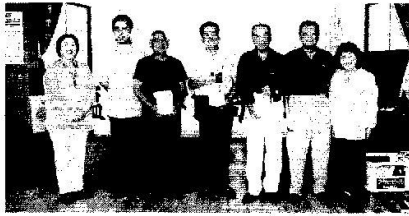
戦没画学生慰霊美術館「無言館」での学生さんの思いが伝わるものがありました。

「口をつぐめ、眸をあげよ見えぬものを見、きこえぬ声をきくために」初参加でしたが同窓生の交流も深まり雨の一日でしたが思い出に残る研修会でした。

洗馬支部 大能陽一

第4回親睦マレットゴルフ大会

5月の定期総会で親睦マレットゴルフ大会は、年2回、支部持ち回りにて開催することが承認され初回の大会を6月24日(土)に原新田にて開催されました。



送迎バスの代わりに、乗り合わせの運転手には車代としてKIKYOワイン進呈や、懇親会を支部の皆様にお手伝いいただき公民館をお

借りし開催したところ、参加費2、000円という設定も功を奏し昨年の参加に對し、36名という大勢の方に参加していただきました。

(9月には山形支部で開催)



桔梗祭

7月8日・9日と母校桔梗祭に合わせ、同窓会館において同窓生



の作品を展示し大勢の皆様にご来場いただきました。また、市民タイムス社の取材を受け、同紙面「市民の広場 私作品」コーナーに7月25日から8月8日まで15名の作品が掲載されました。

第8回親睦ゴルフ大会

9月6日(水)「塩嶺カントリークラブ」に於いて開催されました。スタート時はあいにくのお天気でしたが、昼食後は好天に恵まれ楽しい一日を過ごす事が出来たのではないかと思います。

賞品には母校KIKYOワインの他、KIKYOワイン使用の特

母校に扇風機を寄付しました

真夏日や猛暑日が叫ばれる昨今、教室が暑すぎて…と学

校側から相談があり、「勉強に身が入るよう」と寄付を決めました。夏休み明けに各ホームルームに1台ずつ静音タイプの扇風機を設置しました。地元紙にも紹介され、生徒からは「勉強がはかどる」と好評です。



贈呈式の様子

製カステラ、また塩嶺CCより塩嶺賞ボストンバック他贈呈受けました。



❖ 塩尻志学館高等学校同窓会 平成28年度決算／平成29年度予算 ❖

1、総 括

	H28年度予算額	H28年度決算額	H29年度予算額
収入総額	4,919,500	4447849	4,489,000
支出総額	4,919,500	3304678	4,489,000
差引残高	0	1143171	0

2、収入の部

	H28年度予算額	H28年度決算額	H29年度予算額	適用 (H29年度)
入会金 (入学時)	1,205,000	1,200,000	1,145,000	5,000円×240名 (229名)
入会金 (卒業時)	1,215,000	1,140,000	12,000,000	5,000円×228名 (240名)
雑収入	268	4,007	829	貯金利子、記念誌1冊
運営費	1,000,000	604,610	1,000,000	運営負担金
繰越金	1,499,232	1,499,232	1,143,171	
小 計	4,919,500	4,447,849	4,489,000	

3、支出の部

	H28年度予算額	H28年度決算額	H29年度予算額	適用 (H29年度)
総会費	150,000	152,840	150,000	総会及び懇親会補助等
会議費	150,000	136,778	150,000	理事会・支部長会・三役会・支部総会等会議補助
旅 費	100,000	135,450	150,000	支部総会派遣、支部組織強化巡回等
通信費	300,000	197,191	250,000	郵送料、NTT利用料、振込手数料
事務費	150,000	144,166	250,000	事務用品、消耗品他 (事務機器更新)
人件費	500,000	499,500	500,000	事務職員給与
慶弔費	100,000	78,496	100,000	職員餞別、祝電、弔電等 退任記念品
HP運営費	50,000	15,800	50,000	ホームページ更新
名簿管理費	60,000	0	60,000	2年に一度更新
会報発行費	450,000	430,782	450,000	同窓会報第27号 (第28号)
支部助成費	200,000	149,600	200,000	支部総会祝金、運営費還元金
女性部助成費	200,000	198,683	0	活動補助 (事業費に統合)
事業費	230,000	201,527	430,000	ゴルフ・マレットゴルフ・桔梗祭・研修会等
生徒助成費	850,000	542,988	850,000	クラブ活動補助、ワイン研修等
生徒記念品費	250,000	163,180	250,000	卒業記念
桔梗塾運営費	250,000	245,490	250,000	桔梗塾補助
会館管理費	150,000	12,207	50,000	3年に一度業者清掃 (H28/29年役員実施)
周年事業積立金	0	0	0	
予備費	779,500	0	349,000	
小 計	4,919,500	3,304,678	4,489,000	



最近、同窓会の名称を使って特殊詐欺の前兆と思われる電話が会員宅にかかってきています。
同窓会からは“運営費負担金1000円”以外の案内はいたしておりません。
被害に遭わないよう、十分注意してください。

寄稿

折口信夫(釈迢空)と朝日村

しのぶ しやくちようくう

東京支部 上條 元良 (昭和3年卒)



〈申し、御心配かけます。朝日の校長さんにも、すまない様な気がいたします。〉と、講演会の日程を変更し、廿八・廿九・三十日の都合に願いました。と、書かれています。

折口先生が朝日村に來られた昭和四年七月、小学校で、「清らかな処女(おとめ)」という題で、女子青年の人たちに話された。

折口先生が来て、東筑摩郡教育会での講演は、大正八年和田村の小学校で行われたのが最初であった。そのあとを継ぎ校長さんたちによって講演会は、松本平を中心とするどこかの村で開かれつつしてきた。

朝日村では、小学校長の関崎先生と小林寛嗣先生が唱道者となり、折口先生をおまねきした。

それは、昭和四年と八年の二回、いづれも女子教育のために話された。折口信夫全集第卅一卷(一八二頁)に、長野県東筑摩郡洗馬村小林国男あての書簡に「度々いろ

木曾義仲がそれを受けて、挙兵して都へ上がって行った。

朝日村にも二か所の地名となつて今も残されている。

一つは「洗馬(せば)」。太田の清水で馬を洗った。また、「おんまごえ」峠を超えた所を「御馬超(おんまご)の地名となっている。

昭和八年三月。この時の講演は「機械織の話」で、古代生活をもとにして、女の人にとって大事な話をされた。

このときも短歌を残された。むかしわれひとたび訪(と)いてよかりけり年を経て思うそのよろしさを

ふたたび来て道くだりいる心なりむらのかわらにあそぶ子もなしふたたびをそばをたうべにいりゆきし朝日のむらをおもわずあらめや

歌を作り、朝日村によせる折口先生の思いを残されている。小林寛嗣先生が軍隊に入ったのは、昭和十九年の四月であった。わずか五か月後の八月戦病死されてしまった。

折口先生の歌集「遠やまびこ」に挽歌が詠まれている。なき小林寛嗣の故家をとふ塩尻の馬家を出でて、楓の木の一むら紅葉の村に、向き行くよき人もかくし静けくなりけり卒都婆のま、の墓の上の霜

冬早く到れる村の墓林。人居近くても音聞ゆ草かげや、楓の紅葉を踏み入りて、水むけの具の清きになしむ
藪原を深く入り来て、この村の昔の人の白き骨を踏む

(松本平の、釈迢空の歌碑。朝日村公民館・女鳥羽中学校・筑摩野中学校・塩尻平出・東筑摩郡教育会館の庭などにある。)

長野県塩尻志学館高等学校校歌
歌 迢空 作詞
平井兼三郎 作曲

一、朝日よし 桔梗ヶ原
日本のふとこころと
とりよるふ青垣や
よき光山に満ち
野にあふれ里に照る
あ、とよみ来るものの音
あたらしき 知識のひびき

二、水無月の 真冬の峰
厳冬の雪を裁す
わが生のきびしきは
風物に芳らねど
寂しくして閑なる

折口信夫(釈迢空)氏は母校校歌の作詞者です。

平成28年度 第15期生 進路合格状況

国公立大学 15名(現役11名、浪人4名)

大 学	学 部	現役	既卒
信州大学	農	1	
	経法	1	
	工	1	1
長野県看護大学	看護	1	1
長野大学	企業情報	1	
	社会福祉	3	
帯広畜産大学	畜産	1	
新潟大学	工		1
福井大学	工	1	
鹿屋 体育大学	体育		1
山梨県立大学	国際政策	1	

私立大学 74名(現役62名、浪人12名)

大 学	学 部	現役	既卒
諏訪東京理科大学	経営情報	1	
	工	6	2
松本大学	総合経営	2	
	人間健康	5	
東北芸術工科大学	芸術	1	
日本大学	工	1	
足利工業大学	工	1	
白鷗大学	教育	1	
新潟医療福祉大学	医療技術	2	
新潟工科大学	工	1	
新潟産業大学	工	1	
金沢工業大学	工	1	
日本医療科学大学	看護	1	
千葉商科大学	人間社会	1	
神奈川工科大学	応用バイオ	1	
神奈川大学	外国語	1	
	理	1	
関東学院大学	教育	1	
	国際文化	1	
亜細亜大学	法(特待生)		1
大妻女子大学	家政	1	
学習院大学	法	1	
北里大学	理	1	
国立音楽大学	音楽	1	
国士舘大学	体育		1
駒澤大学	グローバル	1	
専修大学	二部商	1	
	文		1
大東文化大学	外国語	1	
	文		1
玉川大学	工	1	
	農		1
東海大学	文		1
	体育		1
東京未来大学	子ども	1	
東邦大学	理	1	
	国際	1	
東洋大学	法	1	
	文	1	
	文	1	
日本体育大学	体育		1
目白大学	人間	1	

大 学	学 部	現役	既卒
健康科学大学	健康科学	1	
	健康福祉	1	
山梨学院大学	スポーツ科学	2	
岐阜女子大学	家政	1	
愛知学院大学	商	1	
	心身科学	1	
中京大学	現代社会	1	
東海学園大学	人文	1	
	スポーツ健康	1	
日本赤十字豊田看護大学	看護	1	
日本福祉大学	子ども発達	3	
名城大学	農		1
皇學館大学	教育	1	
京都橘大学	国際英語	1	
龍谷大学	文		1
大阪大谷大学	教育	1	
	文	1	

短期大学(公立7名、私立32名)

長野県短大4(国際2、栄養2)、大月短大3(経済)、松商短大9(商8、経営情報1)、松本短大6(看護1、介護1、幼児保育4)、信州豊南短大4(幼教2、言語2)、清泉女学院2(国際、幼教)、飯田女子2(幼教)、愛知文教(幼教)、国学院栃木(日文)、埼玉女子(ビジ)、上智短大(英語)、戸板女子(服飾)、東京女子体育(児童教育)、山梨学院3(保育)

専門学校(84名)

信州木曾看護2、諏訪中央病院看護4、諏訪市準看2、信州医療福祉3、信州リハビリ、長野医療衛生、エブソン情報科学6、大原松本校8、岡学園トータルデザインアカデミー、長野県農業大学校4、長野県福祉大学校、南信工科大学校、松本調理師製菓師7、松本理美容4、未来ビジネスカレッジ3、たまプラーザ看護、あいち福祉医療、大阪中央理美容、京都建築大学校、国際園芸アカデミー、国際動物2、尚美ミュージックカレッジ、辻村和裁、東京ウエディング&ブライダル、東京総合美容、東京調理製菓、東京デザイナー学院、東京ベルエポック製菓調理師3、東京リゾートスポーツ、東洋公衆衛生学院、日本外国語、日本鍼灸治療、日本聴能言語福祉学院、日本デザイナー学院4、日本美容2、パンタン研究所東京校、文化服装学院3、マルチメディア、代々木アニメーション学院、東京ビューティーアート、名古屋外国語ホテルブライダル2

就 職(公務員3名、計26名)

塩尻市役所、自衛隊、長野県警、Brave、JA塩尻、アルプス2、オフィスPaPaDo、カンロ2、ゴールドバック2、サン・ビジョン グレイスフル、セイコーエブソン2、ディバイザー、ピープルー、ホテル翔峰、マサムラ、メルシャン、BeeLarva、三全精工、小林会計事務所、倉田屋、名鉄バス、

生徒の活躍 大会成績報告

同窓会から
助成をしています

体操部

北信越国体操競技選手権大会 H28. 8月28日
 小林 風馬 男子団体総合 (メンバー) 3位
 (国体出場権獲得)
 男子個人総合 16位
 小林 花帆 女子団体総合 (メンバー) 3位
 女子個人総合 11位

北信越ジュニア体操競技選手権大会
 H28. 9月18日・19日 長野市
 小林 風馬 男子団体総合 (メンバー) 3位
 男子個人総合 15位
 武田 浩輝 男子個人総合 24位
 小林 花帆 女子団体総合 (メンバー) 3位
 (国体出場権獲得)
 女子個人総合 11位

北信越ジュニア体操競技選手権大会 (新体操)
 H28. 9月17日 長野市
 丸山 光星 男子個人総合 4位
 男子種目別 ロープ 4位 クラブ 6位

国民体育大会体操競技会 H28. 10月2日 盛岡市
 小林 風馬 長野県男子団体総合メンバーとして出場
 27位
 小林 花帆 長野県女子団体総合メンバーとして出場
 決勝18位

全日本新体操ユースチャンピオンシップ
 5月11日~14日
 丸山 光星 男子個人総合 予選 34位
 (リング40位 ロープ29位)
 第52回北信越高等学校体操競技選手権大会
 6月17日~18日
 小林 風馬 男子体操個人総合 16位
 丸山 光星 男子新体操個人総合 3位
 男子種目別 クラブ 3位 ロープ 2位

全国高等学校体操選手権大会 体操競技大会
 8月1日~4日 酒田市
 小林 風馬 男子個人総合予選 114位

全国高等学校体操選手権大会 新体操競技大会
 8月10日~12日 山形市
 丸山 光星 男子個人総合 15位
 種目別 ロープ 14位
 クラブ 15位

全国ジュニア体操競技選手権大会
 8月13日~16日 横浜市
 小林 風馬 男子1部個人総合 111位
 北 杏菜 女子2部個人総合 215位

第38回北信越国体 体操競技大会
 小林 風馬 男子団体総合 (メンバー) 4位

少林寺拳法部

北信越高等学校体育大会少林寺拳法競技大会
 6月17日18日 小松市
 女子単独演武 黒沢 春菜 12位
 男子組演武 齊藤 昌昭・竹田 希 11位
 女子組演武 小口 佳奈・松本 美奈 13位
 三村舞衣子・山本みなみ 16位

全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会
 8月5日~7日 塩釜市
 大会出場 女子組演武 三村舞衣子・山本みなみ
 小口 佳奈・山本みなみ
 女子単独演武 黒沢 春菜

弓道部

北信越高等学校体育大会弓道競技会
 6月16日~18日 鯖江市
 男子団体 決勝トーナメント
 1回戦 志学館 16 - 14 新潟県新発田南高校
 準決勝 志学館 15 - 9 長野高校
 決勝戦 志学館 11 - 15 石川県小松工業高校

全国高等学校総合体育大会弓道競技会
 8月1日~4日 仙台市
 男子団体 (岡田・村上・籠田・塩原・島崎・宮沢)
 決勝トーナメント進出
 1回戦 志学館 14 - 16 大館桂校

剣道部

第55回北信越高等学校剣道競技会
 6月16日~18日 福井市
 出場 男子団体 勝山祐太 長尾拓哉 板橋隆弥
 上條未来 上島功大 田部 匠
 佐原笙太

陸上部

北信越高等学校陸上競技新人大会
 10月21日~23日 富山市
 中村 智 三段跳び 決勝 6位
 荒井 葵風 ハンマー投 決勝 5位
 円盤投 決勝 17位
 飯島 詳子 七種競技 19位
 (100mH 走高跳 砲丸投 200m 走幅跳 やり投 800m)

北信越高等学校体育大会陸上競技選手権大会
 6月15日~18日 富山市
 中村 智 三段跳び 決勝 11位
 渡辺 翔太 400m (予選 51"34)
 400mH (予選 56"97)
 荒井 葵風 ハンマー投 決勝 6位 円盤投 決勝12位
 飯島 詳子 七種競技 11位 やり投 21位

書道部

第41回全国高等学校総合文化祭
 「みやぎ絵文20127」大会 8月1日~3日
 南澤 亜妃

生徒の様子

生徒会

志学愛

生徒会長

三年五組 八田 樹枝瑠

暑い生徒会、本気の生徒会を目標に、今年度は『志学愛』をスロークリガンに掲げて活動してきました。特に桔梗祭は、全校生徒の情熱と愛が溢れる最高のものになりました。今年度の桔梗祭のテーマは「ジブナイロ ~ Let's accept all colors ~」。個性豊かな志学生の良いさを十分に発揮し、さらに仲間のイロを受け入れることで全校が一つになり、それぞれがより輝けるものになると良い。そんな思いからのものでした。

桔梗祭を通じて、それは実現できたとお思います。一瞬一瞬の笑い、涙、ぶつかり合い。その積み重ねは、確かに絶景を生み出しました。全校の生徒一人一人にとって、一生の思い出として棟に残る



ものであったと信じます。

志学生は個性が強く、『ジブナイロ』の濃い人がたくさんいます。お互いがそれを受け入れ合うという今回のテーマをこれからも大切に、生徒会活動も学校生活もより良いものとなるように伝統を繋いでいきたいとお思います。

塩尻志学館高校生徒会は、これからも支えて下さる方々への感謝を忘れず、全校生徒一丸となって成長して行くよう様々なことに挑戦していきます。見守っていて下さい。

体育委員会

新しい試み

体育委員長

三年五組 藤森 紗希

今年の体育委員会は、今までと少し違う点があります。それは、桔梗祭中に行なわれていた体育祭についてです。

まず、体育祭の日程を桔梗祭準備期間の初日に行ないました。また、体育祭の名称を、

「イモリンピック」と改め、今年の体育祭を「第一回イモリンピック」とよぶことにしました。

「イモ」については、「この学校が農業高校で昔からイモを作ってきたから」、とか、「昔他校の生徒と喧嘩になったときに相手にイモを投げつけてきたから」とか聞いていますが、

私たちは「芋高」という名前に親近感をもっています。そこで、これを使って全校のみんなが、楽しく笑って盛り上げられるものにしたと考えたのです。

障害物リレーや大縄跳びをはじめ



め、「イモ入れ」も行ないました。「玉」ではなく、体育委員が全員で手作りした紙製の「イモ」を使いました。全競技が終わったとき、たくさんの方々が肩を組んで、大きな団陣を組んでいました。

この一年間、クラスマッチやイモリンピックを通して力を合わせて一つの目標に向かうことの大切さや、本音で話し合うことの大切さ、企画が成功したときの達成感など、貴重な体験をすることができました。来年以降、また新しい役員と全校のみんなの力によって、より大きな感動を生み出して行くことを期待します。



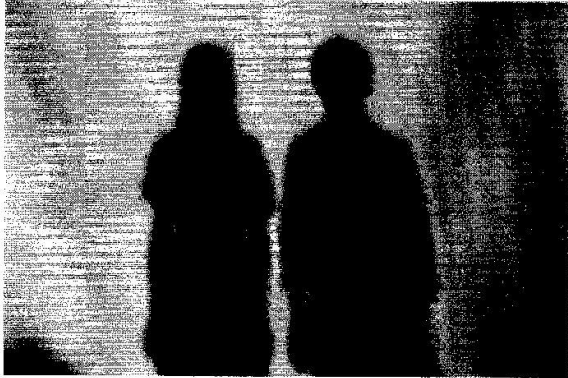
被服部

被服部の活動

三年六組 中島 萌々香

私たち被服部は今年、三年生7名、二年生5名、一年生1名の計13名で活動してきました。

活動は、主に文化祭で行なわれるファッションショーに向けての衣装製作をしています。自分たちでデザインを考え、一から洋服を作ると同時に、ショーの構成を考えたりなど大変なことも多くあり



ました。ですが、学年を問わずみんなで支え合い、今年も無事にファッションショーを成功させることができました。ショーが終わるまで不安だらけでしたが、全校の皆さんからたくさんの歓声を頂けたこと、とても嬉しく思います。

ショーを通して多くの人とかわり、たくさんの方を学ぶことができました。被服部として活動していなければ得られなかったことも数多くありました。忙しい中でもお互いに刺激し合えたからこそ、それぞれの成長に繋げることができたと思っています。

丁寧な指導をしてくださった先生方や先輩方、時には意見を出して一緒にショーを作ってくれた後輩たちには心から感謝しています。私たちが自分たちらしいショーを作り上げることができたのは、たくさんの方々が温かく見守って下さったおかげだと思っています。

また来年も感謝の気持ちを忘れずに、より素敵なファッションショーを成功させてほしいと願っています。

ダンス部

ダンス部の活動

三年二組 河村 みらい

私たちダンス部は、三年生9名、二年生20名、一年生13名の計42名で活動してきました。

活動は主に放課後に行なっていて、月一回ほどのイベント、文化祭、地域のイベントなどに向けて部員一丸となって練習に励んでいます。

しかし、私たちの部の目標は、『総文祭入賞』です。運動部であれば、高校総体にあたる大会です。(どうしたら見てくれる人が感動し、楽しんでもらえるか。いつもそれを課題としてみんなで考えています。)

今年の総文祭の結果は、残念ながら入賞ができません。終わってしまいましたが、審査員の方から高い評価をいただくことができ、前年度よりまた一つ入賞に近づけたと思っています。また、何よりも私たちの課題である『観る人を



感動させ、楽しませるダンス」ができたように思っています。

今年の成果を生かして、これからもさらに上位を目指して活動を続けたいと思います。また、日常生活態度、先生方や両親をはじめ、支えて下さるすべての方々への感謝の気持ちなど、私たちが先輩から引き継いだ大切な事柄を、私たちがまた、後輩に伝えて卒業していきたいと思っています。

ワイン学習

カリフォルニア 海外ワイン研修を終えて

引率職員 唐澤 靖
農業科



広大なブドウ畑

今年度は、9つのワイナリーの
見学研修・ワインブドウ栽培調査、
セントヘレナ農業高校との交流・
発表、また、今年度初の試みのカ
リフォルニア大学デイビス校の見
学などの研修をしてきました。
ソノマのベンジンガー・ファミ
リーワイナリーでは、無農薬で化
学肥料を使わないオーガニック農

法や動物との共生、益虫の誘致な
ど自然栽培にこだわった自然農法
を。また、ナバにあるオーパス・
ワン・ワイナリーでは、ブドウの
収穫を夜間にすべて手作業で行う
ナイト・ハーベストなど、果実や
ワインのストレスを少なくする製
造方法を見学しました。いずれも
今後の授業へ取り組みに大いに役
立つと確信すると共に、やはり、
高い評価を受けているワイン造り
には、ブドウ・ワインへの深い愛
情が不可欠なのだ感じました。

また、カリフォルニア大学デイ
ビス校は、19世紀後半にフィロキ
セラという害虫と禁酒法によりワ
イン産業が壊滅状態になっていく
中、土地に適した栽培や醸造、高
級ブドウへの転換などによって、
カリフォルニアのワイン産業に大
いに貢献し現在の発展のもとと
なった大学です。最新の研究・醸
造施設などを見学し、ここでも大
変有意義な学習をすることができ
ました。

9月1日までの8日間の研修で
したが、今後、同窓会や地元塩尻
市への一層の貢献ができるよう
日々精進していく所存です。今後
ともご指導ご鞭撻のほどよろしく
お願いいたします。

最後になりましたが、最高の研
修の機会を与えて頂きましたこと



ブドウ栽培調査

に心より感謝申し上げます。

ありがとうございます

ございました。

三年四組 奥原 千瑛

私たちにとって初めてのアメリカ
カは、見るものすべてが新鮮でし
た。古くからお洒落な建物や広い道
路、ずっと遠くまで続く畑。日本
では見ることもない景色に圧倒さ
れました。

それぞれのワイナリーでは、ワ
インの造り方だけでなく、ワイナ
リーの歴史やその土地の気候や土
地の特徴なども教えていただき、い
ろいろな角度から学校のワインづ
くりと比べることができました。

現地の高校生との交流では実際
に彼らの授業に参加し、アメリカ



カリフォルニア大学

の高校生活を体験することができ
ました。緊張していた私に対して
彼らはとても気さくに声をかけて
くれました。また、私が理解でき
るように工夫し、話そうとしてく
れたことがとてもうれしかったです。

私は今回研修に参加することで、
ワイン以外にもたくさんのお話を
学ぶことができました。今までテ
レビの中の世界でしかなかったア
メリカを身近な国として感じるこ
とができるようになりました。日
本の良さも改めて実感することが
できました。今回の経験の全てを
これからの人生にしっかりと活か
していきます。

今回の研修に関しまして、同窓
会の皆様方には大変お世話になり
ました。本当にありがとうございます

母校をモデルにした小説が出版されました

「ワインガールズ」

「ワインガールズ」は実話をベースにした小説ですが、著者である松山三四六さんが現在の人物に取材し、何人かのエピソードをもとに執筆しました。モデルの一人である本校卒業生の北澤育実さん（18年卒）にお話しを伺いました。

と強く思いました。選択授業は、2年時は一般の授業と半々、3年時は約8割になります。栽培・仕込み・醸造は1年に1回の体験なので、とても貴重な時間でした。

Q 本校でのワイン醸造の授業を受けての感想は？
A 総合学科志望で入学し、実はワイン醸造のことは2年生からの選択授業説明で初めて知り、関心を持ちました。市内のワイナリーに見学実習に行き、市内の葡萄畑が作り手の高齢化等の理由で減少している現状をみて、塩尻の特産である葡萄やワインを守りたい

Q 卒業後の進路は？
A 東京農大短大部の醸造学科に進み、日本酒・醤油・味噌を中心にワイナリーについても学びました。短大卒業後は、さらに山梨県立農業大学の専攻科に2年間行き、実習で山梨県の果樹試験場（勝沼）で醸造用ブドウの品種改良や少量の仕込みもしました。



それぞれに悩みを抱えた三人の女子高生が、恋と友情とワイン醸造に青春をかける、実話を基にした熱血感動ストーリー！
著／松山三四六、2017年3月発売
ポプラ社、ISBN9784591154151
定価 1,620円（本体1,500円）



Q 就職はどうしましたか
A 地元塩尻へ戻り醸造したいと強く思い帰郷しましたが、市内で就職のつては無く、高校でお世話になった先生方をお願いしてワイナリーの採用状況を聞いてもらいました。「今年の採用はない」との事でしたが、どうしてもあきらめきれず、分厚くなったティスティングノートを持参して独りでワイナリーに向き、社長に会わせてもらいました。「今年は採用無しの子定だったが」と言いながらも採用の運びとなり、大変感謝しています。

Q さて、小説の中のモデルの部分、高校時代のことを教えてください。
A 高校時代は弓道部中心に、農業クラブにも入って活動していました。農業クラブは毎年3年生の中から1名が弁論大会に出場しており、私は3年の時に代表になって、県大会から北信越大会に進み、そこで敗退しました。小説に出てきますが、この大会が学校のフランスワイン研修と重なってしまい、研修に行きたくて悲しくて泣きすぎ、鼻血を出した事件のモデルは私です。弁論大会の方を優先と言われて断念したのですが、翌年の研修では、たまたま社会人枠が若干あり、参加させてもらいました。

（取材 29年7月）

平成 29 年度の主な事業

- 5月8日(月) 会計監査・理事会
- 5月28日(日) 定期総会
- (中信会館)
- 6月17日(土) 支部長会議
- 6月24日(土) マレットゴルフ大会 (原新田支部)
- 7月8~9日(土・日) 桔梗祭
- 9月6日(水) ゴルフ大会 (塩嶺カントリークラブ)
- 9月17日(日) マレットゴルフ大会 (山形支部)
- 10月1日(日) 第28号同窓会報発行
- 11月11日(土) 親睦研修
- 2月末 同窓会入会式
- 3月2日(金) 卒業式

同窓会運営費納入のお願い

同窓会活動は、定期総会をはじめ各種事業を行い会員相互の交流と親睦を図っています。また、在校生の支援として、クラブ活動・ワイン研修・桔梗塾・発表会等の経費助成をしております。しかし現状は、同窓会の運営費が大変厳しい状況となっております。是非、会員皆様の深いご理解をいただき、運営費の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。(この会報と共に配布の「郵便局の払込取扱票」をご利用ください)

塩尻志学館高等学校同窓会桔梗会 〒399-0703 長野県塩尻市大字広丘高出4-4
 TEL・FAX 0263-53-8069
 E-mail: ssd100@violet.plala.or.jp

同窓生向けに広告を出しませんか!!
 (10,000部発行)
広告主募集 (同窓生限定)

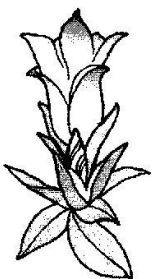
平成30年発行の第29号より広告を掲載します。
 ご希望の方は、正副会長または事務局まで
 (平成29年12月または、枠が埋まるまで受け付け)
事務局
 〒399-0703 塩尻市広丘高出4-4
 電話&ファックス 0263-53-8069
 (電話は毎週火曜日)

〇〇〇〇 桔梗商事

社長：志学太郎
 (S33年卒)
 塩尻市広丘高出4-4
 電話 53-8069

見本

編集後記



総会で同窓会の名称が「桔梗会」となったことに伴い、今号から「桔梗会会報」と改め、題字も新たに、本校で書道部をご指導の先生にお願いしました。

さて、生徒の皆さんには塩尻市内の行事等でポランテアに参加していただいています。地域に根ざした高校をPRする機会でもあると実感しています。

「18歳選挙権」も始まり、11月に塩尻市議会と生徒さんとの意見交換会も予定されています。

◆同窓生の皆様の活動報告やお便りを随時募集しています。事務局までぜひご一報ください。

編集委員氏名

- 編集委員長 丸山寿子 (53年卒)
- 委員 富山 伸 (44年卒)
- 委員 手塚真次 (52年卒)
- 委員 赤羽敬子 (53年卒)
- 委員 小松嘉由 (61年卒)